

メールの自動送受信の時間間隔を変更する

パソコン小話 (68)

今回は、ちょっとややこしい話なので、億劫な方は飛ばして下さい。

ゴールデンウィーク真っ最中に、何を堅いことをやっていると言われそうですが、ご容赦下さい。

今回の小話は、outlook メールの自動送受信の時間間隔を変更する操作をご紹介します。

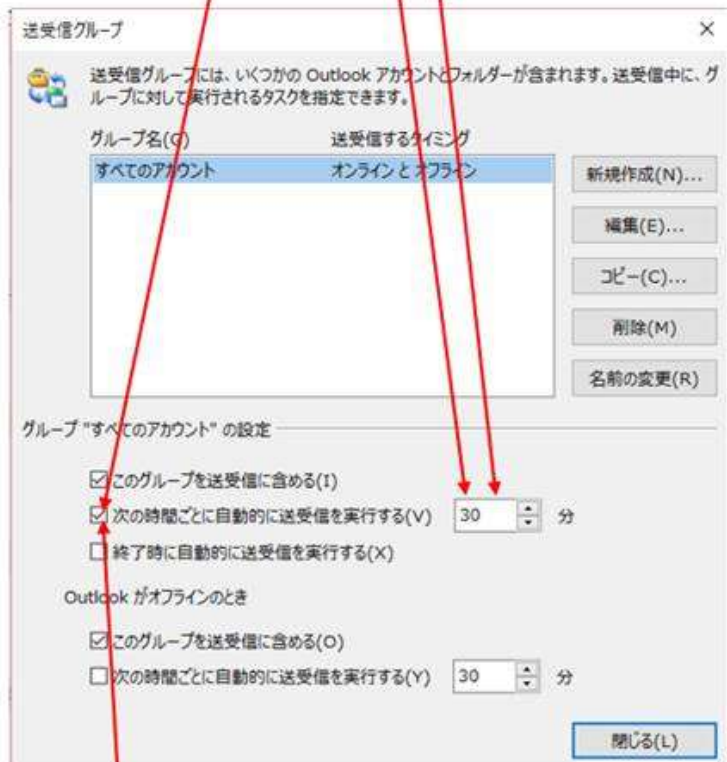
自動送受信とは、outlook メールを起動した時と、その後一定の時間間隔で自動でメールの送受信をする機能です。

これは、大変便利なのですが、設定した時間が経過すると、人間の意思に関係なく送受信が行われます。送信前に、もう一度メールの内容をチェックしようと思っても、時間が来ると送信されてしまい、思わぬトラブルにならないとも限りません。回避策として、間隔時間を長くする変更を行います。

設定時間は、outlook メールを起動 → ファイル → オプション → 詳細設定 → 右欄を下へスクロール → 送受信 → その右端の「送受信」という順にクリックしていくと、下図の画面になります。

初期では、チェックが入り、30分となっている。

この30分を 120分位に変更する。



このチェックを外すと、メール起動時に自動送受信が行われないと共に、一定間隔での自動送受信も行われず、全て、手動で行う事になります。

※Windows Live メールでは、起動時とその後の一定間隔の自動送受信が別々になっていますので、こういった操作は必要が無く、ただ、チェックを外せば、自動送受信が止まります。(手順は、outlook とは別となります)

以上ですが、この他に設定方法があれば、教えて下さい。